

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 藤岡市立小野中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中高一貫教育  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

住所 〒 375-0002  
群馬県藤岡市立石407

E-mail : onochu1@school.gsn.ed.jp

Website : http://www2.wimd.ne.jp/onochu/

児童生徒数：男子 137 名 女子 161 名 合計 298 名  
 児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

## 4. 活動内容

### 1 本校が取り組むユネスコスクールプロジェクトについて

#### 地域貢献活動…テーマ「愛いきプロジェクト」

平成14年度から実践してきた「地域を愛し、自分と異なる人の生き方をも愛する 愛いき運動」をさらに推進し、環境問題や人権教育への視野を広げる行動を行う。また、地域で生まれ、地域で育ちながら、地域の方々とのつながりを大切に活動を行った。

#### 全員参加！アルミ缶収集！

(1) テーマ 「おじいちゃん、おばあちゃん、子どもたちに笑顔を」

#### (2) 理念

中高合同のクリーン作戦（地域の環境美化作業）、年2回のPTA行事である校区内の美化活動を中心とした環境に関する活動に加え、委員会を中心としたエコ・リサイクル運動となるアルミ缶・ペットキャップ回収により、地域内の福祉施設・保育施設との交流を図り、地域で生まれ、地域で育ちながら、地域の方々とのつながりを大切にしていこう、という感じさせる機会とする。

#### (3) ねらい

- 環境に関する興味をもち、エコ・リサイクル活動に参加する。
- エコ・リサイクル活動を通して、地域とのつながりを感じ、地域を愛する気持ちを育てる。
- エコ・リサイクル活動や施設への寄贈を通して、将来自分たちが担っていく地域社会の未来について考え、貢献していこうとする態度を育てる。

#### (4) 活動内容

家庭からアルミ缶を持ってくる。校区内の美化活動で見つけたアルミ缶や通学路に落ちていたアルミ缶も拾う。

アルミ缶は換金し、地域の福祉施設には車椅子、地域の保育園には色画用紙・折り紙を寄贈し、地域とのきずなを深める。

車椅子は福祉施設を学校にお招きして、贈呈式を行った。

色画用紙・折り紙はJRC・ユネスコ委員会の代表が3ヶ所の保育園に寄贈しに行った。

#### (5) 参加人数

特別支援を含む全生徒 298 人が参加。

#### (6) 実施の様子



中高合同クリーン作戦の様子



車椅子贈呈式の様子

